

めぐるめぐく絢爛と狂乱の世界

ORCHESTRE  
PHILHARMONIQUE DE

# RADIO FRANCE

ピアノ  
藤田真央  
Mao Fujita,  
Piano

© Dovile Sermokas

指揮  
ヤープ・ヴァン・  
ズヴェーデン  
Jaap van Zweden,  
Conductor

© Christophe Abramowitz  
- Radio France

in KYOTO | 5.30 2026 14:00開演  
|土| [13:00開場]

フランス放送フィルハーモニー管弦楽団  
京都公演



プログラム  
Program

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲  
Claude Debussy: Prélude à l'après-midi d'un faune

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第3番 ニ短調 作品30  
Sergei Rachmaninov: Piano Concerto No.3 in D minor, op.30

ドビュッシー：交響詩「海」  
Claude Debussy: La Mer, trois esquisses symphoniques pour orchestre

ラヴェル：ラ・ヴァルス  
Maurice Ravel: La Valse



## 京都コンサートホール 大ホール

Saturday, 30 May 2026 at 2 p.m.  
in Kyoto Concert Hall Main Hall

会員*	S席	21,000円	A席	18,000円	B席	15,000円	C席	12,000円	D席	10,000円	会員先行 12月13日④
一般	S席	22,000円	A席	19,000円	B席	16,000円	C席	13,000円	D席	11,000円	一般発売 12月20日④

チケットのお問い合わせ・お申込み  
京都コンサートホール  
☎075-711-3231  
10:00~17:00 第1~3月曜休館 (休日の場合は翌平日)

オンラインチケット購入  
24時間いつでも！詳しくはWEBで！  
<https://www.kyotoconcerthall.org>  
🔍 京都コンサートホール

ロームシアター京都  
☎075-746-3201  
10:00~17:00/年中無休  
※臨時休館日等により変更の場合あり

プレイガイド  
チケットぴあ <https://t.pia.jp>  
(Pコード 312-382)  
ローソンチケット <https://l-tike.com>  
(Lコード 51500)

※学生割引/シニア割引(70歳以上)/障がいのある方割引:各席1,000円割引(京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱。窓口でご本人様が証明証等をご提示ください) \*会員:京都コンサートホール・ロームシアター京都Club、京響友の会 ※サポーター・パートナー会員(最速先行予約や一部割引適用等の特典あり)の詳細はホームページ(<https://rohmtheatrekyoto.jp/supporter/>)をご覧ください。 ※出演者・曲目等は都合により変更になる場合がございます。なお、それによる払戻はいたしません。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。託児室(要予約/1歳以上/定員有/有料(1,000円))をご利用いただけます。5月23日(土)までに京都コンサートホール事務所(075-707-6430)にご予約ください。 ※チケットの転売は固くお断りいたします。万が一そのような行為が見受けられた場合、転売席のチケットをお持ちのお客様にご本人確認を行い、ご入場をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。

[主催] 京都コンサートホール(公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団)/京都市

# 輝き、危うさ、情熱、美 — フランス近代音楽が刻んだ時代の軌跡を聴く

20世紀初頭、フランスの首都パリは「芸術の都」としてかつてない繁栄を迎えた。自然や夢を音で描き出したドビュッシーの《牧神の午後への前奏曲》や交響詩《海》は、「ベル・エポック Belle Époque」の象徴とも言うべき作品であり、この時代特有の輝きや危うさを音楽で投影している。しかしその華やかな時代の光は、第一次世界大戦を境に急速に陰りを帯びていく。ラヴェルの《ラ・ヴァルス》は、崩壊へと向かう文明の幻影を映し出した傑作である。そこにラフマニノフ《ピアノ協奏曲第3番》が加わり、藤田真央によるしなやかで雄大なピアノ独奏が、情熱と美のあわいを鮮やかに照らし出す。絢爛から狂乱へと移りゆくこの時代の軌跡を音楽で迎える本プログラムは、豊潤にして充実した精神性と、その奥に潜む崩壊の予兆を一望する見事な構成となっている。名匠ズヴェーデンと、色彩豊かで洗練された響きを奏でるフランス放送フィルハーモニー管弦楽団との黄金コンビに期待したい。

## フランス放送 フィルハーモニー管弦楽団

Orchestre Philharmonique de Radio France

1937年にフランスの公共ラジオ放送局「ラジオ・フランス」によって設立。幅広いレパートリー、新作初演、教育やコミュニティ活動を通じ、ヨーロッパでも独自の個性と地位を確立している。M.ヤノフスキ、C.ミョンフン、M.フランクらが同団を率い、2025年9月からはズヴェーデンが音楽監督に就任する。これまでブルーゼズ、ガーディナー、ドゥダメル、シャニ、グラジナーテ=ティエラらが客演してきた。パリでの公演のほか、ベルリン・フィルハーモニーやウィーン楽友協会、ルツェルン・フェスティバルなどにも登場。録音も多く、最近ではフランク指揮のショスタコヴィチ「交響曲第14番」（グリゴリアン、ゲルネと共演）などがある。



### ヤーブ・ヴァン・ズヴェーデン 指揮

Jaap van Zweden, Conductor

現在、フランス放送フィルの次期音楽監督とソウル・フィルの音楽監督を兼任。2024年まで、ニューヨーク・フィルと香港フィルの音楽監督を務めた。アムステルダム生まれ。19歳でコンサートヘボウ管の史上最年少のコンサートマスターに抜擢され、約20年後の1996年に指揮者としてのキャリアをスタート。以来、コンサートヘボウ管のほか、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ゲヴァントハウス管、サンタ・チェチーリア国立管、チューリヒ・トーンハレ管、ロンドン響、シカゴ響、グリーヴランド管、ロザンゼルス・フィルなどに客演している。ロイヤル・フランダース・フィルの首席指揮者を務め、現在は同団（現在はアントワープ響）とオランダ放送フィルの名誉指揮者。1997年、妻アルチエとともに、自閉症の子どもたちの家族を支援するパバゲーノ財団を設立。同財団は、自閉症の子どもたちや若者たちの発達支援に特化した多面的な組織へと発展した。



### 藤田 真央 ピアノ

Mao Fujita, Piano

2017年第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。19年、第16回チャイコフスキー国際コンクール第2位。唯一無二の音色が世界的に高く評価され、今もっとも国際的に注目される日本人ピアニストのひとりである。2025/26シーズンは、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルとの欧州ツアー、ほかボストン響、チェコ・フィル、ウィーン響などの共演を予定。リサイタルでは欧州主要都市に加え、三度目のカーネギーホール出演を含む北米8都市のツアーを予定。これまでにビシュコフ、シャイ、エッセンバッハ等の指揮者やロイヤル・コンサートヘボウ管、バイエルン放送響などの名門楽団と多数共演。室内楽ではハーゲン弦楽四重奏団とザルツブルク音楽祭にデビュー。その他ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭など主要音楽祭に度々出演。22年にソニー・クラシカル・インターナショナルよりリリースした《モーツァルト：ピアノ・ソナタ全集》がオーパス・クラシック賞を受賞。

## アフタートーク イベントのお知らせ

本公演終了後、京都コンサートホール・ロームシアター京都サポーター・パートナー会員様 & Club会員様 & 京響友の会会員様限定で、指揮者ヤーブ・ヴァン・ズヴェーデンとオーケストラ・メンバーによるアフタートークイベント（約40分）を前田珈琲京都コンサートホール店で開催します（本公演チケット購入者限定／事前申込制／定員40名／申込多数の場合は抽選）。出演者やご来場の皆さまとコンサートの感想や想いを共有する貴重なひとときです。イベント詳細や入会方法等は、当ホールHPをご覧ください。

## 京都コンサートホール

公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団

- 公式ホームページ | <https://www.kyotoconcerthall.org>
- Facebook | 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall
- X (旧Twitter) | 京都コンサートホール @KCH\_Kyoto
- Instagram | 京都コンサートホール @kch\_kyoto
- YouTube | 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall
- 公式ブログ | <https://www.kyotoconcerthall.org/blog/>



〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26  
地下鉄烏丸線「北山」駅①③番出口南へ5分

京都コンサートホール  
KYOTO CONCERT HALL